



加藤 昌則(ピアノ)

米良 美一(カウンターテナー) × 奥村 愛(ヴァイオリン)

(C)Wataru Nishida

懐かしの昭和歌謡、世界の名曲を会場で一緒に
うたって 奏でる **おしゃべりコンサート**

【昭和の名曲～ふりかえりソングス～】

- 上を向いて歩こう(永六輔作詞、中村八大作曲)
- リンゴの唄(サトウハチロー作詞、万城目正作曲)
- 二人でお酒を(山上路夫作詞、平尾昌晃作曲)
- 千の風になって(作詞:不詳、新井満日本語詞・作曲)

【世界の名曲】

- 愛の讃歌(エディット・ピアフ作詞 マルグリット・モノー作曲)
- 「清らかな女神よ」～歌劇「ノルマ」(ベッリーニ作曲)
- ツイゴイネルワイゼン(サラサーテ作曲)

※曲目は変更になる場合がございます。ご了承ください。

2020.6.27 土

開場 13:30 レザンホール
開演 14:00 中ホール

全席指定 3,000円(税込)

チケットのお求め・お問い合わせは
Raisin Hall

〒399-0738 長野県塩尻市大門七番町4-8
TEL 0263-53-5503 FAX 0263-54-1103
<http://www.raisin.or.jp/> E-mail:raisin_info@raisin.or.jp

うたって♪
奏でる

おしゃべりコンサート

おしゃべり好きの三人が塩尻のステージに集合。
いつの時代も人々を勇気づけてきた日本の宝・昭和の歌、世界の歌、
皆さんも一緒に口ずさみたくなるような名曲ラインナップをご用意しました。
気負わずゆったり、休日の午後をお過ごしください。



米良美一(カウンターテナー)
Mera Yoshikazu



加藤昌則(ピアノ)
Kato Masanori



奥村愛(ヴァイオリン)
Okumura Ai

米良美一は1997年映画「もののけ姫」の主題歌を歌い、現在においても幅広い年齢層から支持を得て不動の人気を博している。1994年洗足学園音楽大学を首席で卒業。1995年第6回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位入賞。1996年よりオランダ政府給費留学生としてアムステルダム音楽院に留学。国内外でのコンサートをはじめ講演会や文筆活動等幅広い活動を行っている。

CDはキングレコードやスウェーデンBIS、韓国のレーベルより世界各国で多数発売されている。2017年にはCDデビュー20周年を記念した2枚組のコンピレーションアルバム「無言歌」をキングレコードよりリリース。

最近では若手DJサウンド・プロデューサーであるTeddyLoidとのコラボレーション企画がネット配信されている。著書に「天使の声～生きながら生まれ変わる」(大和書房)、石牟礼道子氏と「母」藤原書店他多数出版。NHK放送90年記念大河ファンタジー・ドラマ「精霊の守り人」の出演がある。第12回日本ゴールドディスク大賞、第21回日本アカデミー賞協会特別賞として主題歌賞をそれぞれ受賞。

2018年より年間「メラメラらじお」のパーソナリティを務めた。2019年デビュー25周年を機に「米良美一合唱団」を設立。

米良美一オフィシャル・ホームページ
<http://yoshikazu.mera.info/>

米良美一のメラメラブログ
<https://ameblo.jp/mera0521/>

作曲家・ピアニスト。東京藝術大学作曲科首席卒業、同大学大学院修了。

作品はオペラ、管弦楽、声楽、合唱曲など幅広く、作品に新しい息吹を吹き込む創意あふれる編曲にも定評がある。福田進一、藤木大地、福川伸陽、三浦友理枝、奥村愛など多くのソリストに楽曲提供をしており、共演ピアニストとしても評価が高い。

王子ホール「銀座ぶらっとコンサート Caféシリーズ」(企画・ピアノ)、東京・春・音楽祭「ベンジャミン・ブリテンの世界」(企画・構成)、「日生劇場ファミリーフェスティバル」(作編曲・構成)など、独自の視点、切り口で企画する公演やクラシック講座などのプロデュース力にも注目を集めている。

作品は05年「スロヴァキアン・ラブソディ」06年オペラ「ヤマタノオロチ」、神奈川フィル定期演奏会で委嘱作品「刻の里標石」、12年「福島復興・復活オペラプロジェクト」作品「白虎」(第11回佐川吉男音楽賞受賞)、15年「地球をつつむ歌声」(NHK全国学校音楽コンクール小学校の部課題曲)、18年「Sixteenth Montage」(セントラル愛知響委嘱作品)など。最新CDは17年10月発売「PIANO COLOURS」(エイベックス・クラシックス)。2016年4月よりNHK-FM「鍵盤のつばさ」パーソナリティを担当。

公式ホームページ
<http://www.masanori-music.com/>

公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/masanorikato02/>

7歳までアムステルダムに在住。桐朋学園大学ソリスト・ディプロマコースで学ぶ。辰巳明子、ライナー・ホーネックの各氏に師事。第48回全日本学生音楽コンクール全国大会中学生の部第1位、第68回日本音楽コンクール第2位など受賞多数。

02年、デビューCD『愛のあいさつ』発表。一躍楽壇の注目を集める。以来Avex Classicsより数々のCDをリリース。近年は渡辺香津美や小沢健二らの新作レコーディングに参加。国内の主要オーケストラや、世界各国のオーケストラとの共演を多数重ねている。「ラ・フォルジュルネ・オ・ジャポン」「富士山河口湖音楽祭」をはじめ、国内の音楽祭に多数参加。

リサイタル活動の傍ら「キッズのためのはじめの音楽会」をプロデュース。自身のライフワークとして位置付け、長年に渡り全国各地で上演を続けている。クラシックのみならず、ジャズ、タンゴ、アイリッシュトラッドなど様々なユニットに参加。その瑞々しい演奏はジャンルの垣根を越えた魅力を放つ。また国内の気鋭の弦楽器奏者たちで構成された「奥村愛ストリングス」としても活発に活動。自然体なトークも好評を得ており、テレビやラジオへの出演も多い。

桐朋学園芸術短期大学非常勤講師。佐藤製菓のトータルスキンケアブランド「エクセルラ」イメージキャラクター。使用楽器は1738年イタリア製のカミリア・アミリー。

公式ホームページ
<http://aiokumura.jp/>

公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/aiokumuraofficial>

(C)Wataru Nishida



2019年コンサートの様子